

[SPECIAL FEATURE]

# TOKYO AUTO SALON 2016

最新トレンド&最新プロダクトをフルにつかみ取る!

## AUDI EXCLUSIVE

尽きることのないアウディモディファイド

アウディA6 GT/TTクーペBJ/TT5クーペBS  
A5R85/アウディQ74L

## Life Style MERCEDES-BENZ

メルセデスベンツGLS63AMG  
カーボンX1173スタイルング based on  
メルセデスベンツGLSシュートイングブレーク

## JPN WHEEL 2016

メイドインジャパンという新トレンド

## US & TUNER BRAND WHEELS

誰がせだくなる最高級ブランド

# ES

エスフォー  
EURO MOTIVE MAGAZINE

# 61

2016 MARCH

刺激的でセンス溢れる  
ユーロスタイルを提案します

Style Powered Super Car

## BMW i8

## VOLKS PASSAT FOLKS

フォルクスワーゲン・パサートヴァリアント  
パサート2.5SE US Spec.

MERCEDES-AMG GT S

[TOP ISSUE]

## SUPER SPORT & EXOTICS

# 頂点モディファイド

メルセデスAMG GT S / ランボルギーニ・ウラカン  
ランボルギーニ・アヴェンタドール  
フェラーリ458イタリア / ボルシェ911カレラS

GEIBUN MOOK

ISSN 1345-321X



Top Modified  
SUPER SPORT & EXOTICS 頂点モディファイド

V12\_MID SHIP LAYOUT\_4WD\_LIMITED EDITION\_SUPER CAR  
**LAMBORGHINI AVENTADOR  
LP700-4 PIRELLI EDITION**

CALL>>EC.SPEC(イーンズスペック) [092]406-1414 www.ec-spec.jp  
HYPER FORGED WHEELS(ハイパーフォージドホイールズ)  
[072]256-6664 www.hyperforgedwheels.com  
PHOTO>>NOBUTAKA KOREMOTO(是本信高)

SPECIFICATIONS  
**LAMBORGHINI AVENTADOR LP700-4 PIRELLI EDITION**  
WHEEL HYPER FORGED>>HF-LC5 F:20×9.5 R:21×13.5  
Finish:Brushed Anodized Gold Disk + Brushed Anodized Gold Rim  
TIRE PIRELLI>>P ZERO-L F:255/30R20 R:355/25R21  
SUSPENSION S&COMPANY>>HNS Lowing Kit  
EXHAUST FI EXHAUST>>Full Exhaust System



V12\_MID SHIP LAYOUT\_4WD\_LIMITED EDITION\_SUPER CAR  
**LAMBORGHINI AVENTADOR  
LP700-4 PIRELLI EDITION**

# ランボにはハイパー

限定車ピレリエディションのイエローと合わせるために、マットゴールドのハイパーフォージド HF-LC5 を選択。車高はエスカンの HNS ローリングキットで落としている。

## サイズを太くするとこで車高を低めるという発想

“ランボルギーニにハイパーフォージド”、“純正サイズのタイヤが履けて極限までシャコタンに”という2つのテーマで製作された、このランボルギーニ・アヴェンタドール LP700-4。しかもベースは限定のピレリエディションという、なにげに難しいこのテーマにチャレンジしたのは福岡・EC スペック。

ハイパーフォージドをランボルギーニに履かせるって王道なホイール選びなんだけれど、サイズを含めてほかのハイパー履きのランボとどう差別化するのか？ そこがキモ。ECスペックではHF-LC5のフィニッシュにピレリエディションのイエローとマッチするマットゴールドをオーダー。アナダイズゴールドでブラッシュドというフィニッシュ。これ、ゴールドの色のクオリティコントロールが難しいため、ふだんは注文を受け付けてもらえないのだが、いろいろ条件をクリアして発注&完成。これがほかにはない LC5 になった。

さらにサイズでも EC スペックはチャレンジ。ハイパーフォージドでは、これまで多数のアヴェンタドールへの装着例があるから、サイズは決まっている。20×9.0 / 21×13.0あるいは21×9.0 / 22×13.0だ。ところがECスペック、極限まで車高を落としてアヴェンタドールをカッコよく見

せたいため、20×9.5と21×13.5をオーダー。タイヤは純正と同じ255/30R20と355/25R21サイズのランボルギーニ認証ピレリ・Pゼロ-Lを履かせて、車高はエス&カンパニーのHNSローリングキットでガバッと落とす。

と、どうなるか？  
リア側で355なんて幅のワイドタイヤでも、通常よりハーフインチ上げたリム幅13.5ではちょっとだけ引っ張り気味になって、わずかだけどフェンダーとのクリアランスが増える。これが、355とリム幅13.0の組み合わせではショルターが立ってしまうから、この車高にはできないというのだ。

なるほど、シャコタンベシャリストのECスペックでは、こんな逆転の発想的サイズ設定で、このイエローのアヴェンタドールの車高をここまで低めていたのだ。地面のクリアランスはまさに極限まで低くて、道路以外どこにも行けなそうに見えるが、それは心配ない。フロントには純正のリフターシステムが搭載されているから、段差のある駐車場への進入もしやすくなっているのだ。

車高はサスだけで落すものではない。ECスペックの手法のように、ホイールとタイヤのサイズでも落とせるというのが、前述の2つの命題の解答なのだ。



カラーが安定しづらいため、ハイパーフォージドでもあまりオーダーを受け付けないというゴールドアナダイズブラッシュド。リムも同じフィニッシュ。



1 エンジンのルーバー部分が透明になっているのも、ピレリエディションらしさのひとつ。2 シートが赤いストライプやレッドステッチで仕上げられるのが、ピレリエディションの特徴だ。